



高次脳機能障害者と家族と支援者の会
**NPO法人
ノーサイド**

発行：NPO 法人 ノーサイド
(代表：下田文枝)

連絡先：
群馬県前橋市下小出町 1-22-3
080-3419-6233 (第1・3水曜日中受付)
平成 29 年 2 月末発行

私たちは、交通事故・病気などにより脳に障害を受け、高次脳機能障害をおった当事者・家族・支援者による集まりです。私たちは当事者・家族のために普及啓発、交流会の開催、医療機関への働きかけなどの活動を行います。

ご挨拶

年新たに平成 29 年を迎え、皆さんも春を待ちわびつつ過ごされていることと思います。

今年度のノーサイド事業も 1 つ 1 つと終わり、当事者の方々からは「今度は、こんな事がやりたいね！」などと聞かれる頃となってきました。皆さんの前向きな意見や心に力をいただくことができます。

先日、とてもうれしいことがありました。古田総合法律事務所の弁護士 古田兼裕 先生(交通事故弁護士全国ネットワーク 代表)より、ノーサイドに多大なご寄付をいただきました。

「被害者救済の一助になることを期し、参加弁護士の総意のもと」と記されておりました。とてもありがたく、大切に活用させていただくことを理事会でも、これからの励みになると確認しました。来年度に向けて、新たな試みにも心あたたく弾む思いをいただきました。

「ありがとうという感謝の心」忘れてはいけませんね！！

理事長：下田文枝

直近の活動予定 (2 月末時点の直近の予定です)

- **3 月 5 日** 午前 1:30～午後 4:00 (群馬県庁 28 階 281 会議室)
【研修会：講習会高次脳機能障害支援～医療から生活まで～】
1 部：講演「高次脳機能障害～社会的行動障害へのアプローチ～」
(講師：横浜市総合リハビリテーションセンター山崎文子氏)
2 部：シンポジウム「ぐんま高次脳機能障害あんしんブックの活用」
(座長：宮永和夫氏、シンポジスト：碓井祐太郎氏、下田文枝氏)



- **3 月 12 日 (日)** 午前 1:30～午後 4:00
【スプラウト倶楽部】
- **3 月 26 日 (日)** 午後 1:30～4:00
【家族交流会・懇談】
場所：群馬県こころの健康センター (群馬県前橋市野中町 368)
次年度の活動計画を検討する予定です。

【4 月移行の予定は未定ですが、現時点で以下の通りです】

- **4 月 9 日** スプラウト倶楽部 (群馬県こころの健康センター)
- **4 月 15 日** 講習会 (詳細は次頁参照、会場：前橋市総合福祉会館)
- **4 月 23 日** 交流会 (群馬県こころの健康センター)
- **5 月 14 日** 総会またはスプラウト倶楽部 (群馬県こころの健康センター)



研修会参加報告：「ぐんま高次脳機能障りハビリテーション講習会+とねぬまた（高次脳機能障害の基礎知識と支援について知ろう）」に参加して

さる2月11日（日）沼田市で標記講演会が実施されました。当日まで、沼田の天気の場合、差し迫った用事に参加を逡巡していましたが、思い切って参加しました。その気持ちを後押ししたのは、桐生での講習会のおり配布されたもうひとつのリハ講習会「とねぬまた」のパンフの「後援」に家族会の名前がないことに気付き、善処していただいたという経緯があるからです。意をけっして参加した講習会でよかったことがいくつかありました。一つは、懸案の講習会のパンフの表面の「後援」に「NPO法人ノーサイド」という名前が入っていたこと、裏面の対象者には、医療福祉従事者・行政関係者等、その他関心のある方」となっていたことです。受付にお話をうかがいましたら、何人か当事者やご家族のお申し込みはあったということで、それも嬉しいことです。肝心の講演内容はいまやおぼろですが、一つ忘れられないことがあります。相談者支援事業所の相談の紹介の中で、「高次脳機能障害の診断を受けてからお越しください」という文言です。やや突き放された印象を受けたのですが、その意図は来談者の中には、自分の障害（得意、不得意）を教えてくれない人もいる中で本人にあった支援が適切にされないこともあり、相談所としては「（相談内容へのサービス）選択の支援」をしたいために発せられたことばであったということでした。

私も発達障害児の支援に携わってきた立場から、学齢期を過ぎ、社会へ出て行く当事者の意識の重要性を実感していましたので、このことばに合点がきました。今後も、家族としてもっと当事者の気持ちを理解し、適切な診断や個々のニーズに即したサービスを受け、真の意味でのリハビリがはかれるように学んでいきたいと気持ちを新たにしました次第です。

（丸山和子）



研修会参加報告：「ぐんま高次脳機能障りハビリテーション講習会+とねぬまた～高次脳機能障害の基礎知識と支援について知ろう！～」に参加しました

平成29年2月11日（土）に、上記研修会に参加してきました。利根中央病院ソーシャルワーカー荻野秀樹氏を座長に、シンポジウム形式で、下記の方々が沼田での現状を話されました。

『高次脳機能障害の診断と基礎知識』沼田脳神経外科循環器科病院 院長 赤尾法彦 氏、『高次脳機能障害のリハビリについて急性期の立場から』沼田脳神経外科循環器科病院 作業療法士 関根英哉 氏、『高次脳機能障害のリハビリについて回復期の立場から』内田病院 作業療法士 神宮陽子 氏、『障害福祉で担える役割について』利根沼田障害者相談支援センター 所長 仲丸守彦 氏、障害者就業・生活支援センターコスモス 所長 林栄一 氏

特に、作業療法士の神宮さんのお話では、「高次脳機能は、数年～10年の単位の期間をかけて徐々に回復」と話されており、長期的な支援が必要であると改めて実感しました。

沼田地域での講習会に参加して、地域連携が行われていることが発表を通じて理解できましたが、パネリストの中に当事者・家族の視点があれば、より厚みのあるものになったのではないかと感じました。

（小川直美）

2/12 スプラウト倶楽部に参加した会員さんからコメントいただきました

<寄稿：クリスマス会に参加して、次年度やりたいこと>

去年の年末のビンゴ大会では、お菓子のセットが当たったので、家に持って帰りました。今回のスプラウト倶楽部では、茨城県に行き、宇宙センターや水族館などに行ってみたいと思い、高崎駅に集まり、電車で行くのはどうかなと思いました。 【会員 A】

今年度の心残りは、バス旅行に行けなかったことです。そこで、公共交通機関（新幹線など）を使って、プチ旅行ができれば訓練にもなりますし、思い出にもなると思います。

例：前橋駅集合→直行バスで新宿駅の「バスタ新宿」へ→食事をして、豊洲新市場を散策→直行バスで前橋駅に戻るなど 【会員 B】

1年前の2月に羽田へ行った時のことは楽しい思い出として残っております。若い当事者にとっては、買い物をする、食えることなどが楽しいことと思っているのかもしれませんがね・・・？

色々な行事でも、何かを体験することが「やった感」があってよいのかなと思います。 【会員 C】

・クリスマス会でサンドイッチとてもボリュームがあり、とても満足。ビンゴで当たった景品でもラッキーな気持ちです。

・やりたいこと：民間会社（工場）見学、バスハイクに含めてもよいかも。陶芸教室、バーベキューと花見、レクリエーション、軽スポーツ 【会員 D】

・ビンゴゲームで当たった景品も気に入ったものがもらえて、非常に楽しかったです。

・みんなで作ったサンドイッチもおいしく食べました。 【つくくん】

・クリスマス会は初めて参加しました。楽しく、または工夫しながらとっても良いイベントでした。おいしかったです。

・当事者が料理をあまりしないので、次回も同様の企画を望みます。 【Rose】

・クリスマス会の企画を担当、サンドイッチづくりを提案しました。家で試したし、皆さんに試食してもらったりしました。食材の準備は大変だったと思うけど、自分の好みに合わせて、大勢で作るバラエティー豊かなサンドイッチ。楽しかったです。

・今年こそ旅行に参加したいな。 【K. S.】



研修会のご案内 ～交通事故被害者支援群馬県講習会～

一般社団法人交通事故被害者家族ネットワーク主催の研修会で、「交通事故による高次脳機能障害患者の具体的な救済援助と法律上の手続き」と題して古田兼裕氏（交通事故弁護士全国ネットワーク代表弁護士）が、「自動車事故対策機構とは(仮）」と題して阿部浩之氏（自動車事故対策機構被害者援護部長）が、そして「高次脳機能障害者と家族と支援者の会 NPO 法人ノーサイド(仮）」と題して当会の下田理事長が講演される予定です。

日時：平成 29 年 4 月 15 日(土) 13:30～17:00

場所：前橋市総合福祉会館（前橋市日吉町二丁目 17-10）

費用：参加無料・先着 60 名（無料法律相談の希望者は事前にその旨を連絡すれば対応）

申込：参加者氏名(ふりがな)、連絡先（携帯・FAX）、参加者氏名、所属施設を記入

FAX・・・03-6661-1585、 直接問い合わせ先・・・080-3154-2748(担当：上田様)



12月～2月の活動風景



↑ 12月11日：クリスマス会
多くの方に参加いただき、盛り上がりました



↑ 1月14日：リハビリテーション講習会
ノーサイドの皆さんで受付をしました。シンポジウムでは下田さんが代表して登壇しました。

↓ 2月12日 スプラウト倶楽部
毎年恒例のチョコレートづくり！



NPO 法人ノーサイドの活動を応援してください

ノーサイドは賛助会員を常時募集しております。
賛助会費：年額¥2,000 です
賛助会員として会報にお名前を記載させていただきたいと思えます。

下記口座にお振り込みいただく場合は、

1. 御芳名・御住所・お電話番号
2. 会報へのお名前の記載が不可の場合はその旨を電話または e-mail にてお知らせください。

* ゆうちょ銀行記号 10400 番号 22364821

* 群馬銀行前橋支店 番号 1724052

名義 NPO法人ノーサイド

電話番号：080-3419-6233

メール：npo.noside@gmail.com

～編集後記～

時の流れはあっという間ですね。春の訪れを感じる時期になりました。会報をまとめる作業をしていると、3 か月間はあっという間ですが、下田理事長はじめ皆さまのご尽力によって、本当にたくさんの活動ができたなと思っております。また、対外的な活動も広がってきています。

ただ、本年度もバスハイクなどの旅行ができなかったことだけが、心残りです。会報作成にあたって、当事者の皆さまからも色々と寄稿をいただきましたが、その中でとても多かった意見が「バスハイクに行けずに残念だった」というご意見でした。平成 29 年度は何としてでも旅行に行けるように計画立案をすめたいなと思えます。お花見もしたいですね！

(2月28日：山口)